

さとやま田んぼすごろく

みどり森の田んぼは、昔ながらのやり方で維持されている里山の田んぼで、一年を通して様々な農作業が行われています。そんな「さとやま田んぼの一年」をすごろく形式でご紹介！サイコロ片手に楽しんでください♪



農薬を使わない稲作!

田んぼ周りは植物や生きものが豊富!

みどり森の「代かき」
湿地を利用した深い田んぼなので、
手押し式の小型の機械を使います。
押すのは大変で、時には2人
がかりで行っています。



稲作スタート



4月

堆肥の準備



冬の「落ち葉かき」で集めた落ち葉が、堆肥になる。

田んぼに
雑木林が隣接している
からこそできること
ですね。

全員Stop!
サイコロをふろう

堆肥を撒き、土に空気を入れる「田起こし」をして、田んぼの土壌を活性化。

1・3・5⇒作業が順調に進む! 2マス進む
2・4・6⇒雨で作業が進まない。1マス戻る

5月

力仕事でくたくたになる…1回休み

田んぼの土を泥状にする「代かき」と、田んぼの漏水を防ぐための「畔ぬり」は中々の力仕事。

大雨で畔が壊れた
2マスもどる

ほっと一息
1回休み

田んぼは、田植えまでの準備が一番忙しい! 無事に田植えが終わりほっと一息。

6月

補植作業

浮いてしまった苗を直したり、成長の悪い苗を植え替える。

いよいよ田植えだ!
気合いを入れて1マスすすむ

たくさんの人の力を借りて、手作業で植えていく。まっすぐきれいに植えられるかな。腰が痛いよ~!

田植えに向けて稲苗を引き取りに行く

無事、田んぼに
水が入った♪
2マスすすむ

田ならし板やトンボで泥を均一にする。

みどり森の田ならし板

台風直撃!
2回休み

稲が倒れてしまった。稲起こし作業で大忙し!

田んぼが
黄金色に♪

刈り取った稲を天日干しするための道具

稲架の準備

水量チェック

漏水は無い? 水量は適切か? 田んぼに通ってチェック。

1・6⇒問題なし! 3マス進む
2・3・4・5⇒漏水発見! このまま

だいぶ雑草が目立ってきたな~

7月
草取りに向けて
体力づくり
スクワット10回

「分けつ」とは?
植えた稲から新しい茎が育つこと。茎が増えると収量も増えるので大事な行程。

稲の分けつが進むよう田んぼの雑草「コナギ」を田車で抜く。

全員Stop!
サイコロをふろう

スズメから成長した稲を守るため、かかしを立てる。

1・2・3⇒大成功! 1マス進む
4・5・6⇒スズメが驚かずに稲がやられ、かかしの作り直し。次回もサイコロをふる

9月

長雨で稲が
乾かない
1回休み

こればかりは
晴れを祈るのみ

10月

いよいよ稲刈り

刈った稲を藁で束ねて稲架に干す。

1・2・3・6⇒快晴! 2マス進む
4・5⇒雨で延期。2マスもどる

稲の成長♪
2マスすすむ

夏の日差しを浴びてぐんぐん成長。田んぼ周りの草刈りと水の管理もしないと…。

8月

復活したコナギを抜かないと…

コナギ

稲の穂が
ぷっくり
してきた♪
1マスすすむ

イナゴが増えたな~

乾いた稲を大事に運ぶ

脱穀!
1マスすすむ

稲が乾き脱穀を行う。今年の収量はいかほどかな?

「脱穀」とは?
稲の穂からお米を取り外すこと。みどり森では「足踏み脱穀機」を使用

もみすりて出たもみ殻は田んぼに撒きます。雑草が生えにくくなりたり土壌改良に役立ちます。

もみすり

精米
※この作業は機械を利用

あがり

今年も無事に、お米ができました。



「いただきます」

みどり森インタープリターの“四方山（よもやま）話”

さいたま緑の森博物館（通称：みどり森）のインタープリターによる四方山話のコーナー。
みどり森で起こった出来事や面白いこと、ビックリしたことなどを、各号スタッフが持ち回りでお届けします。

「この夏の悲劇と挑戦～メマトイ事件簿～」 今号の担当：小川 結希（ゆうき～）

【メマトイ】ハエの仲間目目の周りにくると種類は総称。体長3mmほどの小さなハエで、初夏～秋口にかけて、みどり森のような水辺のある森でよく出会う。蚊のように刺さないが、目の水分を求めてきていると言われていて、まだまだ謎の多い虫。虫よけスプレーや蚊取り線香は効かないのが難点。

この夏はメマトイが異常に多く、1日中みどり森で過ごす私達にとっては常に顔にまとわりつかれ、悩みの種でした。それだけではなく、いくつかの悲しい事件も起きたのです…

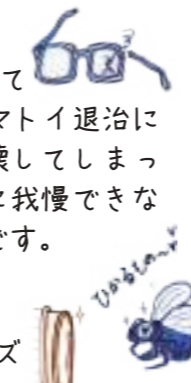
「車に激突!? 頭クラクラ事件」

勤務後、車に乗るまでに数匹のメマトイがまとわりついてきます。そのまま車に乗ると、御一行と密室で帰宅となります。そんな恐怖を防ぐために、いつもダッシュして乗り込みます。事件の日は、自分の車よりも車高の低い代車でした。いつものようにダッシュして乗り込もうとしたら、ドアの天井部にガッ！と頭を強打。長いことクラクラし、痛みが引きませんでした。メマトイから精神の安定を守るうとしたばかりにケガをした、なんとも悔し悲しい事件でした。



「物が壊れる事件」

メマトイは室内にも人の出入りと共に入ってくるので、事務作業中も戦いは続きます。メマトイ退治に必死になり、持っているうちわやメガネを壊してしまったスタッフもいます。メマトイの鬱陶しさに我慢できなくなった時に何度か起こったせつない事件です。



「あくなき挑戦」

メマトイは、目だけではなく、カメラのレンズなどの光るものにもやってきます。そこで、目の周りにから遠ざげるためにカバンに黒光りのボタンをつけてみたり（少～し効果あり）、ハッカスプレーをかけてみたり（効果あり?）、ハエを食べるカエルのリアルな模型を持ってみたり（一度は完全に追い払えた！気がする）と、色々試しては喜びと挫折を味わうのでした。

メマトイが増えたのには、森に何かしらの変化が起きているに違いありません。ただ様子がっているだけでなく、それをさぐっていく必要があると思いました。

さいたま緑の森博物館 利用案内



狭山丘陵の北西部に位置する、里山の自然そのものを展示とした野外博物館です。

HP <https://saitama-midorinomori.jp/>
※ QRコードから開けます

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日（祝日の場合は開館し翌日が休館）
祝日の翌日、年末年始（12/29～1/3）

所在地 埼玉県入間市宮寺889-1

電話・FAX 04-2934-4396

アクセス 公共交通機関をご利用の場合、
小手指駅南口より西武バス「宮寺西」行き
または「金子駅入口」行き乗車、約25分
「荻原バス停」下車、徒歩約10分

※駐車スペースに限りがありますの電車・バスをご利用ください。



緑の森博物館の 利用ルール

緑の森博物館では、以下の8つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- 他から持ち込んだ動植物（外来種）を放さないでください。
- 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- 犬などのペットを放さないでください。（フンの後始末もしっかりと行いましょう）
- 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- バーベキューや花火など火を使わないでください。
- ゴミは持ち帰りましょう。
- ラジコンやドローンは使わないでください。

さいたま緑の森博物館
ニュースレター

Saitama Midori-no-mori Nature Park

はくぶつかんだより No. 51

みどり森には、湿地を田んぼとして利用している谷戸田（やとだ）が八幡湿地と西久保湿地の2か所にあります。狭山丘陵は水利が悪いため稲作にむいておらず、もともと田んぼが少ない地域にあるこの2か所は貴重な場所となっています。

そのような田んぼですが、今年の夏は異常な暑さが続き、お米作りも猛暑の中で草取りをしたり、水が不足したりと大変な年となりました。

今回のニュースレターの特集は、私たちが実施しているお米作りをバーチャル体験できる『さとやま田んぼすごろく』を作りました。

ぜひ、すごろくに挑戦して、稲作の大変さやお米のありがたさに気づいていただければと思います。さらに気になった方は、来年の稲作体験へのお申込みもお待ちしております！



食育体験教室「田んぼでお米をつくろう」
今年も無事に収穫が終わりました！

イベント情報（10～12月）

電話（04-2934-4396）で博物館までご連絡ください。
また、当館ホームページからもお申し込みできます。

	実施日	対象、定員等	概要	申込期間
緑の森フェスタ 2023	11/11(土)・12(日) 10:00～15:30 作品展のみ 11/7(火)～12(日)	対象：どなたでも 入場料：無料 ※一部イベントに事前申込み・定員・参加費あり	年に1度のお祭り！自然体験コーナーや地域の自然派食品の出店、池のボートクルーズなど、普段はできないことを満喫しましょう。期間中は狭山丘陵をテーマにした作品展も実施します。詳細は、HPやチラシをご覧ください。	
里山体験教室「下草刈りとピザ作り」	11/23(木祝) 10:00～14:00	対象：小学生以上（小学生は保護者と参加） 定員：20名（抽選） 参加費：500円（保険・材料代）	雑木林の管理作業の1つで、冬の落ち葉かきの準備として大切な「下草刈り」を体験。作業の後は窯でピザを焼いて食べましょう。	10/24(火)～10/31(火)
里山ようちえん【カエル組】	12/2(土) 10:00～13:30	対象：R5年4/1時点で満4・5歳児と親御さん 定員：20名（抽選）	参加費：親子2名で1,000円 1名追加ごと500円	11/2(木)～8(水)
里山ようちえん【オタマ組】	12/6(水) 10:00～13:30	対象：R5年4/1時点で満2・3歳児と親御さん 定員：15名（抽選）	子どもの成長段階や好奇心に合わせてながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当と飲み物持参。お菓子付き。	11/7(火)～21(火)
里山体験教室「落ち葉かきとごぼうびの焼き芋作り」	12/16(土) 10:00～12:30 1/13(土) 10:00～12:30	対象：小学生以上（小学生は保護者と参加） 定員：各回20名（抽選） 参加費：300円（保険・材料代）	雑木林の管理作業の1つで、落ち葉かきを体験します。落ち葉を集めて堆肥箱いっぱいになったら、ごぼうびの焼き芋を焼いて食べましょう。	11/16(木)～22(水) 12/13(水)～19(火)
里山文化講座「お正月のしめ縄飾り作り」	※どちらかにお申込みください 12/23(土) 12/24(日) 10:00～12:00	対象：小学生以上（小学生は保護者と参加） 定員：各回15名（抽選） 参加費：600円（保険・材料代）	当館の田んぼで採れた稲わらを使ってしめ縄を作りましょう。お正月準備に込められた願いなどについても楽しく学びます。	11/23(木祝)～29日(水)
みどり森お助け隊「常緑樹の伐採」	1/14(日) 10:00～12:00	対象：小学5年生以上（小学生は保護者と参加） 定員：20名（先着順） 参加費：100円（保険代）	雑木林に伸びてしまった常緑樹のシラカシをノコギリで伐る作業を行います。雑木林の手入れが、里山の環境保全につながります。	12/14(木)～